情報 練習問題 2 1

情報 練習問題 2

【問題】

以下の文章を読んで,問いに答えよ.

次は, $x,y \ (\in \mathbf{N})$ の最大公約数を求める関数 gcd(x,y) である.

```
\begin{split} gcd(x,y) = & \\ & \textbf{if } (y=0) \textbf{ then } \\ & \textbf{return } x \\ & \textbf{else } \\ & \textbf{return } gcd(y,x \operatorname{mod} y) \\ & \textbf{endif} \end{split}
```

このアルゴリズムは,ユークリッドの互除法と呼ばれる.

- (1) gcd(1048,482) を求めよ.
- (2) x < y のとき , $\gcd(x,y)$ を実行するとどうなるか . 述べよ .
- (3) 関数 gcd を非再帰的に書きなおせ.
- (4) 配列 A の要素 $A_1,A_2,\cdots A_n$ $(\in \mathbf{N})$ の gcd を求める関数 ngcd(n,A) を書け、ただし、関数内において関数 gcd を用いてよいものとする.

(解答は次ページです)

情報 練習問題2 2

```
【解答】
```

```
(1)
  2
(2)
  \gcd(x,y) = \gcd(y,x \, \mathrm{mod} \, y) = \gcd(y,x) \; (\because x < y)
   となって,正しく\gcdが求まる.
(3)
        gcd(x,y) =
           while y \neq 0 do
              t \leftarrow x \operatorname{mod} y
              x \leftarrow y
              y \leftarrow t
           done
           \mathbf{return}\ x
  t はテンポラリ変数.
(4)
        ngcd(n,A) = \\
           d \leftarrow A_1
           i \leftarrow 2
           while i \leq n \ \mathbf{do}
              d \leftarrow gcd(A_i, d)
              i \leftarrow i + 1
```

ループの条件を $i < n \ and \ d \neq 1$ とすると , 多少効率が上がるか .

done ${f return}\ d$